

防衛省・自衛隊の対応

1 連絡員（LO）の派遣

70箇所の自治体等に対し約160名の連絡員を派遣。

2 情報収集活動

- 15日(日)0520より、陸上自衛隊西部方面航空隊(目達原)のヘリコプター(UH-1)×1機により、佐賀県武雄市を中心とした六角川の浸水地域の映像伝送を実施。

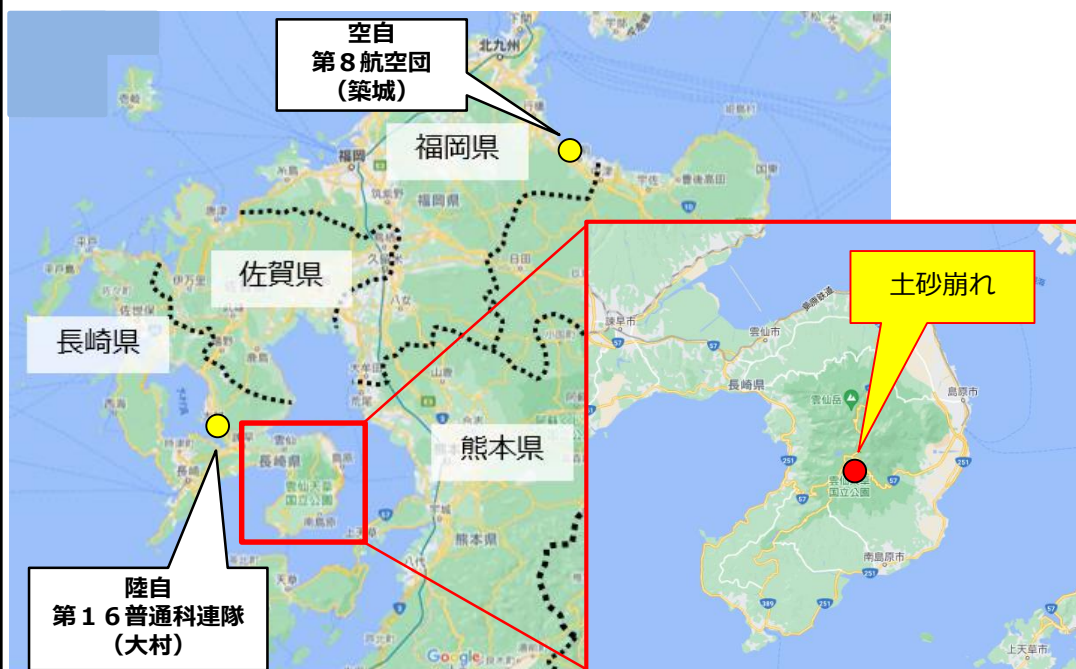
- 陸上自衛隊西部方面隊及び中部方面隊において、情報収集及び映像伝送を行うためのヘリコプター（UH-1）合計3機が待機中。

3 初動対応部隊

陸上自衛隊西部方面隊において約730名、中部方面隊において約170名が初動対応のため待機中。

長崎県雲仙市における災害派遣活動(15日0730時点)

- 13日(金)未明に長崎市雲仙市において発生した土砂崩れに関し、同日1545、陸上自衛隊第16普通科連隊長(大村)は、長崎県知事から安否不明者の人命救助に係る災害派遣要請を受理し、14日(土)0737から人命救助活動を実施
- 本日15日(日)0730以降、第16普通科連隊、航空自衛隊第8航空団(築城)及び第3術科学校(芦屋)は、合計約40名の態勢をもって、被災現場に小型ショベルドーザー×2両及び救助犬×3頭を投入し、警察・消防と連携して人命救助活動中



佐賀県における災害派遣活動(15日0700時点)

- 14日(土)午前、六角川において氾濫が発生。下記の災害派遣活動を実施中。

【活動実績 (14日(土))】

<武雄市 14日の実績：95名救助>

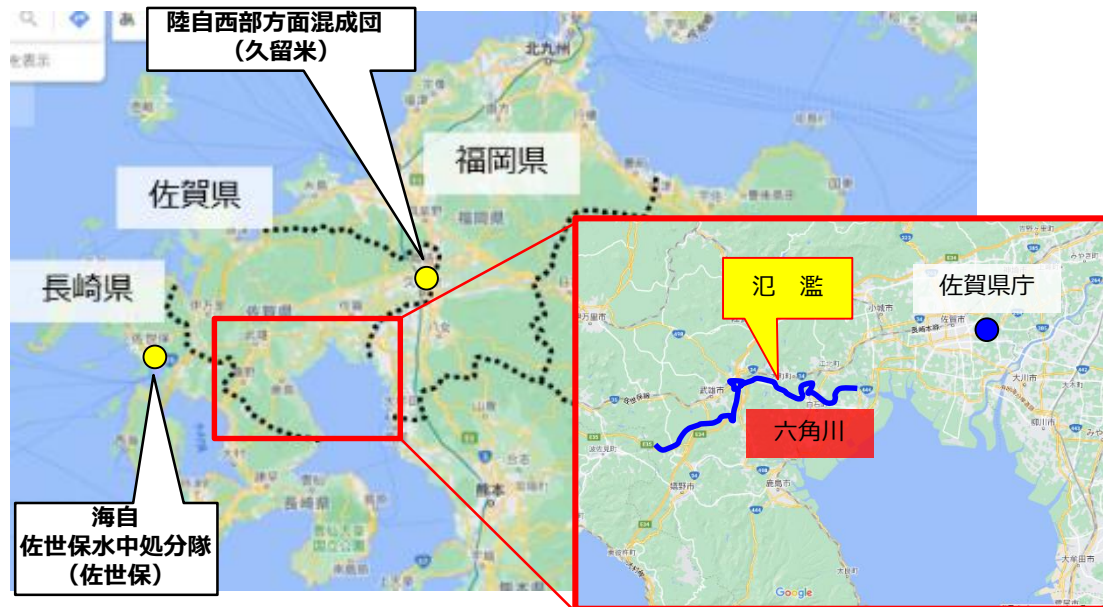
- 14日(土)1045、陸上自衛隊西部方面混成団長(久留米)は、佐賀県知事から武雄市における人命救助に係る災害派遣要請を受理。
- 同日1040、情報収集のため、陸上自衛隊第4偵察戦闘大隊(福岡)の隊員3名が駐屯地を出発し、武雄市において被害情報の収集を開始。
- 同日1230、陸上自衛隊西部方面特科連隊(久留米)の隊員及びドローン×1機が武雄市役所に到着し、自治体等と活動内容について調整。
- 同日1420以降、陸上自衛隊西部方面特科連隊(久留米)、第5施設団(小郡)の隊員及び渡河ボート(大型)×7隻、海上自衛隊佐世保水中処分隊(佐世保)の隊員及びゴムボート×2隻をもって武雄市において人命救助活動を実施。

<大町町 14日の実績：77名救助>

- 14日(土)1200、陸上自衛隊西部方面混成団長(久留米)は、佐賀県知事から大町町における人命救助に係る災害派遣要請を受理。
- 14日(土)午後以降、陸上自衛隊西部方面特科連隊(久留米)、第5施設団(小郡)の隊員、及び渡河ボート(大型)×13隻、海上自衛隊佐世保水中処分隊(佐世保)の隊員及びゴムボート×2隻により、人命救助活動を実施。

【本日(15日(日))の予定】

- 15日(日)0740以降、陸上自衛隊西部方面特科連隊(久留米)、第5施設団(小郡)及び海上自衛隊佐世保水中処分隊(佐世保)の隊員計約260名及びボート計35隻により人命救助活動を実施。



浸水地域における人命救助活動

